

令和5年8月25日

保護者 様
(長子配布)

多久市立東原摩舎西溪校
校長 大島 和子

熱中症対策について（お願い）

処暑の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。2学期がスタートし、校内に子どもたちの元気な声が響いています。

さて、8月も終わりですが、まだまだ酷暑が続いており、熱中症の危険性が高い状態です。児童生徒の安全や体調を第一に考えながら教育活動を進めていきます。以下に、熱中症対策について、学校での対策とご家庭へのお願いを記載しております。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【健康管理についてのお願い】

- ① 朝食をしっかりとする。(味噌汁、梅干し、海苔などで塩分補給を)
 - ② 夜は早めに休み、睡眠を十分にとる。
 - ③ 朝、登校前に体調確認を必ず行う。体調不良、発熱、鼻血などが見られた場合は無理をさせない。
- ※ 学校で体調不良が見られた場合、迎えをお願いすることがあります。場合によっては、病院受診を勧めることがあります。

【毎日の準備についてのお願い】

- ① 汗拭き用のタオル、着替えの下着を持参する（必ず記名する）。
 - ② お茶などの水分を多めに持ってくる。
- ※ 保護者の判断により、スポーツドリンクも可。糖分の取り過ぎを防ぐため、2倍に希釈し塩を1つまみ入れることをお勧めします。
- ③ 熱中症防止対策グッズ（冷感タオル、ネックマフラー、ネッククーラー）の使用を許可する（【学校での対策】③を参照）。管理は個人の責任とし、紛失や故障についても自己責任とする。毎日持ち帰り、衛生管理をする。

【学校での対策】

- ① 暑さ指数(WBGT)を測定し、状況に応じて活動内容の検討や時間の短縮、中止を行う。
- ② 活動中は、児童生徒の体調観察を随時行うとともに、休憩を取り、水分を取らせる（必ず取ったかを確認する）。
- ③ 熱中症防止対策グッズの使用について
 - ・使用できる時間は、体育や外での活動・部活動の休憩時と活動後の休み時間に限る。
 - ・活動中は危険なので使用禁止。